



市民から信託された34人の議員

新体制スタート 初議会開かれる

議長に陶山豊彦氏 副議長は後藤輝彦氏

平成十五年四月二十七日に行われた統一地方選挙で当選した三四人の市議会議員は、今後四年間の議会活動をスタートしました。五月十五日に開催された臨時会では、まず、投票により正副議長の選挙を行い、続いて、四常任委員会委員を選任しました。また、議会運営委員会の委員数を変更する議員提出の

正・副常任委員長も決まる

正副議長の選出に当たっては、臨時市議会前回の各会派間あるいは各派交渉会でも協議されました



陶山 議長



後藤 副議長

会議案を可決後、同委員の選任も行いました。その後、金目川水害予防組合議員の互選や農業委員の推薦の決定を行いました。なお、市長提出の平塚市市税条例の一部を改正する条例などの専決処分承認や監査委員選任の同意を含む六議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

が、全議員による投票を行って選ぶことになりました。その結果、議長には平塚クラブの陶山豊彦議員(六四歳、三期目)、副議長には市政クラブの後藤輝彦議員(六〇歳、七期目)が選出されました。また、本会議の議案を専門的に審査する機関として、少数数の議員で構成する常任委員会を四つ設置していますが、その正副委員長は次のとおり決まりました。(各議員

☆ 総務経済常任委員会 顔写真下に掲載



委員長は金子修一議員(写真・平塚クラブ)、副委員長は松崎清子議員(公明党平塚市議員団)。

副委員長は松崎清子議員(公明党平塚市議員団)。総合計画、財政、財産管理、税務、商工業、農林水産業、情報政策、競輪事業などに関する内容を審査します。



委員長は杉山善彌議員(写真・平塚クラブ)、副委員長は

5月臨時会

副委員長は眞敏昭議員(平塚なでしこ21議員団)。児童・心身障害者・高齢者の福祉、介護保険、国民年金、保健、環境対策、ごみ処理、市民病院などに関する内容を審査します。

☆ 教育民生常任委員会



委員長は高梨孝治議員(写真・平塚クラブ)、副委員長は

委員は公明党平塚市議員団、副委員長は吉野和美議員(平塚クラブ)。教育、文化、スポーツ、消防、防災、住民登録、男女共同参画、青少年育成・指導、交流親善などに関する内容を審査します。

☆ 都市建設常任委員会



委員長は山原栄一議員(写真・平塚なでしこ21議員団)、副委員長は伊藤裕議員(平塚クラブ)。

委員は道路、下水道、公園、都市計画、都市開発、市営住宅、市営霊園、区画整理などに関する内容を審査します。

議会運営委員会



議会の円滑な運営や議長との諮問に関する内容などを協議するために設置しています。委員の選出は、会派の構成員三人に一人の割合です。

委員長は吉野和美議員(写真・平塚クラブ)、副委員長は松崎清子議員(公明党平塚市議員団)、委員は田中幸雄、片倉章博、落合克宏、小泉春雄、伊藤裕、水野泰助の各議員です。

「ひらつか議会だより」の発行に当たって、その内容を検討するため、議会報編集委員会を設置しています。

委員会は、三人以上の議員を有する会派から一人ずつの四議員と正副議長の六人で構成されています。(新委員は、二面下段の編集後記欄に記載)

議会選出の市監査委員を選任

市の経理や事務、備品管理等が適正に行われているかどうかを監査するため、学識経験者と市議会議員から各二人ずつの計四人が市の監査委員になっていきます。

今回、新たに小林保雄議員(平塚なでしこ21議員団)と金子修一議員(平塚クラブ)が議会選出の監査委員として選任されました。

農業委員等も替わる

議会選出の農業委員会委員に小泉春雄議員(平塚なでしこ21議員団)、須藤量久議員(平塚クラブ)、吉野和美議員(平塚クラブ)、高梨孝治議員(公明党平塚市議員団)の四議員が、また、金目川水害予防組合議員に栗田己好議員(平塚なでしこ21議員団)が新たに選出されました。

就任のごあいさつ

平塚市議会議長 陶山豊彦

皆様には、日頃から市政や市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、二十一世紀初頭を迎え、なお日本は内外において諸問題を抱えており、特に、日本経済は、長期低迷や企業の再編成など相変

とところです。

今回の統一地方選挙の市長選において、市議会出身の市長が誕生いたしました。議会と行政が手を携え、多様化する市民ニーズや山積する課題に対応していかなければいけないと考えています。何とぞ、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。議長就任のごあいさつとさせていただきます。